

接続期（前期）

内容：生活の流れが分かり、見通しをもって活動を進める

5歳児 2月
「10までやって。
でも、だんだん短くなっていくよ」

幼児の姿	内容とのつながり 及び 関連する 幼児期の終わりまでに 育ってほしい姿
<p>表現会を終え、自分のしたい遊びを楽しんでいた。1月からホワイトボードに1日の生活予定表を示すだけでなく、1ヶ月の月予定表も掲示するようにした。月予定表にも、生活予定表と同じ色で色分けしたり、詳しい活動内容を書き示したりした。</p> <p>タヤ「やっとなで遊ぶ！今日、（時計の針が）何まで遊ぶの？」 ショヤ「<u>（生活予定表を見て）10までやって。でも、だんだん短くなっていくよ</u>」 リキ「えっ、なんで？」 教師「そろそろ修了式のこと、決めたりしなきゃいけないから」 タヤ「じゃあ、<u>いつまで遊ぶの？</u>」 <u>と月予定表の周りに集まって見始めた。</u> タヤ「<u>明日、手づくり昼食あるし遊べない</u>」 ショヤ「<u>今日は長いし、ケイドロとドッジボールしない？</u>」 タヤ「<u>本当だ、遊びの時間が短くなる。明日から早く来た人からケイドロしてて。天気予報では曇りやって</u>」 リキ「<u>僕、いつも早いし皆に言っとく。ほし組さんも朝早いし、（一緒に）先に遊んでるね</u>」 教師「もう何して遊ぶか決まった？」 タヤ「<u>明日から何して遊ぶかも決めた。もうちょっとしかないし、いっぱい遊ばなきゃ</u>」 教師「本当だね、行ってらっしゃい」</p> <p>その様子を見ていたリキからも、月予定表の周りに集まり、修了式までの日数を数えたり、行事に興味をもち教師に尋ねたりしていた。</p>	<p>・月予定表の色の長さを見て、時間と関連付けて考えることができる 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚</p> <p>・これからの生活に見通しをもち、計画を立てる 健康な心と体</p> <p>・天気予報をみて、外で遊ぶかどうかの判断材料にしている 社会生活との関わり</p>